

「第5期戸田市地域福祉計画（案）」についてのご意見に対する回答

\* 貴重なご意見ありがとうございました \*

案 件 名 第5期戸田市地域福祉計画（案）について  
意見募集期間 令和4年11月15日（火）から令和4年12月14日（水）まで

パブリック・コメントとしてご意見を募集した結果、2名の方から5件のご意見をいただきました。いただいたご意見の内容と、それに対する市の考え方を次のとおり公表いたします。

【ご意見の概要とご意見に対する市の考え方】

	ご意見の内容	市からの回答（対応）
1	3ページ、1－3計画の目的の1行目に「地域福祉計画」とは、とあるが、今回は地域福祉計画と地域福祉活動計画を一体化して本計画を策定していることから、最後の段落の冒頭と併せて、本計画は、「住んでいる地域」の「福祉」についての取り組みを定める計画です。とした方が分かりやすいと思います。	いただきました意見を踏まえ、下記のとおり修正いたします。  ※修正（3ページ、1行目）：本計画は、「住んでいる地域」の「福祉」についての取り組みを定める計画です。
2	8ページ、第4期地域福祉計画の取組指標における達成状況において、主体先 市民、目標 地域活動への参画 支えあいによる地域づくり において、最終年度の達成率が33%と当初の42%より下がっているが、コロナによる影響があったと思われるので、その旨の記載がないと正しい評価ができ	いただきました意見を踏まえ、下記の文言を追加します。  ※追加（8ページ） 【市民】地域活動やボランティアに参加した人を進捗指標としていましたが、新型コロナウイルス感染症の影響による行動制限等により、当初値からの上昇は未達成となりま

	ないと思われる。	した。 【行政】総合的な相談支援体制の確立を進捗指標とし、令和2年度に福祉総合相談窓口を開設しました。 【社協】社会福祉協議会運営強化計画による進捗管理を行いました。
3	<p>15 ページ、2-3 アンケート調査結果の概要において、(1) から (4) までの調査時期、配布・回収方法が同じなので、最初の文書で、郵送によるアンケート調査を令和3年12月に実施しましたに改めれば、通知数、回収数、回収率の欄が大きくなり見やすいと思う。また、(5) の表については、最初の文書で、アンケート調査を行った団体等に対しては、同年同月に、アンケート調査に基づき電話によるヒアリングを実施しましたとすれば、省略できると思います。</p> <p>そして、空いた部分に、アンケート対象者となった団体、個人について、簡単な説明を記載してほうが、アンケートを行った意義がより鮮明になると思います。</p>	<p>いただきました意見を踏まえ、下記のとおり修正いたします。</p> <p>※修正 (15 ページ、1 行目) : 計画の策定にあたり、郵送によるアンケート調査を令和3年12月に実施しました。</p> <p>※修正 (15 ページ、2 行目) : また、アンケート調査を行った団体に対して、電話によるヒアリング調査を行いました。</p> <p>※修正 (15 ページ、(1) から (4)) :</p> <p>(1) アンケート調査対象</p> <p>① 戸田市社会福祉協議会支部 ② 戸田市社会福祉協議会ボランティアセンター 団体登録ボランティア ③ 戸田市社会福祉協議会ボランティアセンター 個人登録ボランティア ④ 市内福祉関係団体</p> <p>※関係団体 (5 団体)、社会福祉法人 (9 団体)、特定非営利活動法人 (21 団体)、地域包括支援センター (4 カ所)、相談支援事業所 (3 カ所)、当事者団体 (3 団体)</p>

4	<p>33 ページ、社会福祉協議会の取り組みの主要指標・目標、市内社会福祉法人による連絡会に参加する法人の数、39 ページ、社会福祉協議会の取り組みの主要指標・目標、戸田市社会福祉協議会 Twitter のフォロワー数、41 ページ、社会福祉協議会の取り組みの主要指標・目標、民生委員と連携し、情報交換の場を設ける、については、現状の令和3年度に数値がないため、令和9年度の数値の妥当性の判断が難しいので、備考を設けて、令和9年度の数値の考え方等を記載してもらいたい。</p> <p>また、39 ページ、社会福祉協議会の取り組みの主要指標・目標、戸田市社会福祉協議会 Twitter のフォロワー数については、いきなり指標として出てくるので、【わかりやすい福祉情報の提供】の文書の中で、また、Twitter の新設など ICT を有効に活用し、としたほうが指標として出しやすいと思います。</p>	<p>本計画のうち、社会福祉協議会の取り組みについては、戸田市社会福祉協議会の地域福祉活動計画に係る取り組みとなっております。</p> <p>いただきましたご意見につきまして、戸田市社会福祉協議会に照会した結果、下記のとおり修正することといたします。</p> <p>※追加（33 ページ【主要指標・目標】）：【備考】市内の社会福祉法人 10 団体のうち、半数となる 5 団体の参加を目指す</p> <p>※追加（39 ページ【主要指標・目標】）：【備考】人口が同規模の他市社協での Twitter フォロワー数を参考に設定</p> <p>※追加（41 ページ【主要指標・目標】）：【備考】4 地区の民生委員・児童委員協議会でそれぞれ 1 回以上の実施を目指す</p> <p>※修正（39 ページ【分かりやすい福祉情報の提供】）：また、Twitter の新設など ICT を有効に活用し、情報の共有・発信を行います。</p>

5	<p>【計画（案）の 22 ページ「(4) 相談支援体制の充実」、44 ページ「3 相談支援体制の充実」のところ、もしくは別の箇所】</p> <p>認知症の方を対象とした「認知症ケア相談室」だけでなく、若年性認知症や高次脳機能障害の方に対して、介護保険サービスと障害福祉サービスを活用し、多機関・多職種が連携して支援していく体制を整備していくことを計画に記して下さい。</p>	<p>各福祉分野の計画は、地域福祉計画と調和が保たれたものとして策定することとなっており、地域福祉計画においてもそれぞれの計画と連携、調整を図り策定しております。</p> <p>各施策の詳細については、担当課で策定している計画に含まれておりますので、それらの個別計画と連携・調整を図りながら相談支援体制の充実を図ってまいります。</p>
---	--	--